



JARA NEWS

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol.77 JULY 2014

<http://www.jara.co.jp>

Published by JARA Corporation
Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F
Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027
Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690



参加数が過去最多 BESTが基礎研修会

グループ間の相互流通活性化が業界発展のカギとなっている中、JARA（北島宗尚社長）やビッグウェーブ（服部厚司社長）などリサイクル部品流通4社で構成するBESTリサイクラーズ・アライアンスは人材育成の段階からグループ間の連携強化に努めている。JARAは5月21日～24日の4日間、愛知県岡崎市の愛知県青年の家で、「第9回BEST基礎研修会」を開催した。若手従業員を中心に基本姿勢の習得にあたるもの。過去の参加加盟店からは高い評価を得ており、今年は過去最多となる50社77人が参加した。グループとして開催することで一体感を高め、事業者間の連携強化や相互流通の活性化につなげたい考えだ。

受講者はグループ加盟店の若手従業員が中心だが、今後のさらなる成長を期待する従業員も対象としており、16歳から50歳代まで幅広い受講者が研修に臨んだ。

同研修の大きな特徴の一つが、加盟店の代表者や役員が講師役だけでなく各班の班長も務め昼夜にわたり徹底して指導にあたる点だ。時には厳しい調子で受講者を指導することで、社会人としての心構えやリーダーシップの醸成、「お客様第一」の

意識を徹底させようとするもの。他のグループの受講者とともに同じ課題を乗り越えることで、仲間意識を強める効果もある。

期間中、受講者は8班に分かれ、グループや班での集団行動を通じ規律の順守を徹底。講義では5大挨拶など礼儀作法の習得やリサイクル部品の相互流通、業界の歴史などの基礎知識の学習にあたった。研修の冒頭、北島社長は「講師は本音でぶつかる。受講者の皆さんも本音で向き合ってほしい。この研修が1年後、10年後必ず糧になる」と受講生を鼓舞した。日刊自動車新聞（14.6.5）

ロジ研 梱包仕様統一を具体化 第5回定例会 運送コスト問題も議論

自動車リサイクル部品流通グループやシステム会社、物流会社など8社・団体が構成する「自動車リサイクル部品ロジスティック研究会（ロジ研＝北島宗尚JARA社長）」は6日、第5回定例会議を開催した。システムオートパーツ（土居英幸社長）と部友会（鳩村昭二郎会長）がオブザーバーとして参加した。前回に引き続き、リサイクル部品梱包仕様の標準化と運送費低減の取り組みについて議論を交わした。

会議では、フロントバンパー梱包の理想仕様を話し合った。また、運送コスト削減をめざし、各グループの一定期間の配送データを集計し「ルート便」運行につなげることを確認した。

今回は、各グループごとに行った「エスティマ」のフロントバンパー梱包作業の様子を動画で確認。運送会社がそれぞれの評価を発表した。使用資材や緩衝材などの装

備、梱包時間、作業内容などについて各社ごとに優れた点と改善点を指摘。安全性の高さではJARAが最も優れていたが、容積過重による運賃増加や混載しにくい梱包形態が課題となった。

リターナブルの優秀性にも注目が集まった。各社のコストと梱包時間を比較したところ、NGP協組のリターナブルがコスト面で各社の行ったダンボールでの梱包結果よりも上回った。NGP協組の玉木基裕専務理事は「消費税増税といった背景がある中で、コストの吸収が必要不可欠だ」と取り組みの意義を強調した。ただ、リターナブルは「運送時に他の商品との接触など、商品保護という部分で懸念が残る」（大手物流会社）という声も聞かれた。ロジ研はリターナブルの優位性を、作業効率への一つの可能性として、今後検証していく。

一方で、懸案である運送費の高騰についても議論した。運送費上昇の背景には景気高揚による交通量の増加からくるドライバー不足や、ガソリン価格の値上がりなどがある。「待遇改善を行い、人材を呼び込まなければならない」（大手物流業者）状況だ。

こうしたことからロジ研では各グループの商品をまとめて配送するルート便運行を地域単位で導入することを検討している。JARAやブロードリーフなどは一定の期間を定め、全商品の配送データ（出荷元と届け先の住所、品目）を集計することにした。

ロジ研はJARA、NGP日本自動車リサイクル事業協同組合、ビッグウェーブ、ARN、SSG、ブロードリーフなどで構成され、高騰する運送費対策を業界全体で協議している。今後も同研究会は、運送費低減と業界全体での情報交換、課題解決に向けて活動を展開していく。

日刊自動車新聞（14.6.19）

リビルトエンジン
極品
株式会社リンクスジャパン www.links-jpn.com

「ありがとう」を
たくさんもらえる会社へ
JARA
<http://www.jara.co.jp/>

吉岡グループ
低価格
高品質
豊富な在庫
資源循環型社会を実現
資源循環型社会を実現へ
株式会社吉岡商店
〒649-6222 和歌山県新市市岡田575-1
Tel:07-3662-2229 Fax:07-3662-1518
Mail:info@yoshiokashoten.co.jp
有限会社セカンドパーツ
〒649-6222 和歌山県新市市岡田695
Tel:07-3661-5311 Fax:07-3661-5314

NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合よりお知らせ：
第8回 自動車リサイクラーズ世界国際会議
2014が釧路にて開催！



自動車リサイクラーズ世界国際会議（International Roundtable, 以下IRT）は、2005年から始まり、世界的な自動車リサイクルネットワークの充実や、地球規模でのリサイクル部品の品質向上や市場拡大などのため、業界関係者が世界中から集結し、情報交換や話し合いを積極的に行う機会になっております。会議はこれまで、ベルギー・カナダ・英国・米国などで開催され、2007年には日本で初めて東京にて開催されました。そして今年再び、2011年3月の東日本大震災を乗り越えて日本、北海道・釧路市にて開催が決定となりました。是非多数参加いただきますよう、下記のとおりご案内申し上げます。雄大な自然に恵まれた晩秋の美しい釧路にて、是非お待ちしております。

[開催概要]

第8回 自動車リサイクラーズ国際会議(IRT)2014釧路

日時：2014年10月1日(水)～4日(土)

場所：釧路プリンスホテル（〒085-8581 北海道釧路市幸町7-1 TEL:0154-31-1111）

主催：NPO法人全日本自動車リサイクル事業連合

開催日程：

10/1（水）歓迎会（18:00）

10/2（木）(株)高橋商会様にて企業見学ツアー・KOBELCOマルチ解体機の操縦体験
 釧路湿原国定公園バスツアー、JARAのタベ

10/3（金）IRT国際会議開会、歓迎の挨拶及び、来賓祝辞
 各国からの報告（カントリーレポート）、IRT円卓会議1部開始
 交流晩餐会

10/4（土）IRT円卓会議2部（12:00終了）

*会議後、オプションツアーもご用意しております。

●詳細・お申込みについて：<http://irt2014.kushiro.jp/>
 （締切日：7月31日（木）を第1次締切日とさせていただきます。）

IRT会議2014協賛企業・団体募集中

協賛：

- ①一般協賛金1口1万円（ガイドブック協賛企業団体一覧に社名掲載）
- ②ガイドブック広告協賛金（1ページ-15万円、1/2ページ-8万円）

お問合せ先：

IRT運営事務局（担当者 山口・加藤）

TEL: 03-3548-8330（英語対応）

FAX：03-3548-8338

E-mail: irt2014@npo-jara.org

*当法人は、解体事業者が国際的に連携し、地球規模で自動車リサイクルと廃車適正処理の推進を図り、地球環境保全に貢献する目的のために2004年に設立されたNPO団体です。



KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

New ideas come from KOBELCO

Thirty years after putting our first auto-demolition machine on the market, we're leading the field in metals recycling to lower environmental impact

Multi-Dismantling Machines

For dismantling end-of-life vehicles and other appliances, and separating out their complex materials.



SK200



SK135SR

Scrap Loaders

For handling at scrap yard and harbors.
crawler-type: SK260LC, SK350LC, SK480LC



KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY CO., LTD.
<http://www.kobelco-kenki.co.jp>

KOBELCO

神钢 无坚不摧!
您满意的选择

新构想源于神钢

汽车拆解机上市30年,神钢推出减轻环境负担的废金属回收新方案。

多功能拆除机

在报废汽车等复合物拆除和解体领域发挥力量。



SK200



SK135SR

废弃物处理

在中间处理工厂和港口大显身手。
履带式: SK260LC, SK350LC, SK480LC



成都神钢工程机械(集团)有限公司
<http://www.kobelco-cg.com>

KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

새로운 발상은 KOBELCO에서

자동차 해체기 발매 30년, 환경부하를 한층 억제한 금속 리사이클을 제안.

멀티 해체기

폐자동차 등 복합물의 해체, 분별에 활약



SK200



SK135SR

스크랩 로더

중간처리장이나 항만에서의 핸들링 작업에 크롤러식: SK260LC, SK350LC, SK480LC



(주)삼정건설기계
www.samjung-kenki.co.kr



Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong

52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

Tel : 03-62415258 Fax : 03-62415285



高品質
High Quality
品质高超



低価格
Reasonable Price
价格合理



迅速なデリバリー
Speedy Delivery
交货迅速



優れたサービス
Excellent Service
服务卓越



For Enquiry, Please Contact / 询问洽购, 请联络 : 03-6241 5258

< Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >

Tel : 025-539-1515

Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp

Tel : 025-274-1516

Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



JOUETSU Branch



KAETSU Branch